

憲法かえずに政治をかえよう！

かけはし

2018年 5月 (106号)

社会福祉法人山形虹の会
山形虹の会と福祉を良くする友の会

山形県鶴岡市民田字代家田100-1 TEL 0235-25-1131
FAX 0235-25-0810

介護老人保健施設かけはし 内

介護保険改定

この4月に介護保険が改定となり利用料金も変わりました。利用者・家族の皆様は職員が連絡・説明し同意書をいただいています。

基本利用料を見ると、老人保健施設・ショート2号館・特別養護老人ホームで日額3円から20円程度高くなっています（事業所の取り組みにより『上乘せ』されていた報酬が含まれた物もあります）。反対にショートステイでは日額で10円以上低くなり、デイケアでは利用時間が細かく分類され、利用しやすい時間帯の利用料が低く設定されました。全体的には、当法人の事業運営に大きな影響を及ぼしています。

一方、今回の改定の柱である「自立支援」の内容を見てみましょう。グループホームや特別養護老人ホームに「デイケアのリハビリ技師が訪問して共同で訓練計画を作成した場合」に報酬が上乘せされます。但し、その業務に必要な時間や取組内容に対して上乘せされる報酬は小さなもので、専門職の件費に見合うものではありません。また「歯科衛生士による口腔ケアや介護職員への指導」など、職員体制上、実施困難な内容もあり（しかも報酬額が低く取組内容に見合わない）あまり現実的ではありません。もちろん、介護職員の処遇改善には程遠い改定内容となっています。

利用者の皆様は少しでも状態が良くなって貰いたい、援助を受けながら安心して生活したい、と考えるのはご本人・ご家族・職員共通の願いです。利用料の負担や利用条件等の心配なく療養やリハビリができるよう、また職員が生きがいと誇りを持って仕事を続けられるよう、これからも介護保険の改善を求める取り組みを続けていきましょう。

ボランティア交流会

三月二十二日(木)午前10時から正午まで「ボランティア交流会」がかけはし一階の会議室で開催されました。この催しは日ごろ山形虹の会の施設でボランティアをしてくださっている方やグループの方々から感謝と交流を深めようと毎年この時期に山形虹の会と友の会が一緒に開催しているものです。

この日はボランティアの方々、友の会職員、施設の職員など五十五名が出席しました。最初に「日常生活を見直そう 食事と暮らし」の演題で医療生協やまがたの新聞明子管理栄養士から、低栄養予防のための食事対策、バランスの良い食事、摂りすぎ・不足に注意をしてほしいと、食事で健康に暮らせるコツをわかりやすく講演してくださいました。

交流会では、さだまの会の皆様からオカリナ（陶土などで作ったハトの形をした笛）の演奏があり、ゆったりとした暖かな音色に聴き入り、メロディーにあわせ歌いながら手と足を使う運動もおこないました。動作に戸惑う場面もあり、脳が活性化されたと言った喜びもありました。

当施設には、毎月、歌や演奏、裁縫、絵手紙、紙芝居、ドライヤーかけなど多くの個人やグループのボランティアの方々から御協力いただいております。また秋のかけはし祭り、利用者忘年会にも多くの方から参加していただいております。ボランティアの人数は年間五〇〇人位となっております。



施設の入所者は、ボランティアが来るのを楽しみにしており、元気で過ごす源のひとつとなっております。入所者の心をサポートしていただいているボランティアの皆さまにお礼と感謝を申し上げます。

形をした笛)の演奏があり、ゆったりとした暖かな音色に聴き入り、メロディーにあわせ歌いながら手と足を使う運動もおこないました。動作に戸惑う場面もあり、脳が活性化されたと言った喜びもありました。

当施設には、毎月、歌や演奏、裁縫、絵手紙、紙芝居、ドライヤーかけなど多くの個人やグループのボランティアの方々から御協力いただいております。また秋のかけはし祭り、利用者忘年会にも多くの方から参加していただいております。ボランティアの人数は年間五〇〇人位となっております。



三月十七日(土)東北公益大学院・鶴岡キャンパスを会場に百名の参加者で第十回鶴岡・田川高齢者集会所が開催されました。



オープニングは男声合唱団「デザミ・アンテーム」の美しい合唱で幕が開きました。記念講演では東北公益大学教授の武田眞理子氏による「地球のささえあいから広がる共生社会」をテーマに講演がありました。

その後、

- ①市長寿介護課より 百歳体操・サロンづくり活動
- ②医療生協やまがたより 第五学区たまり場活動(なごみの家)
- ③山形虹の会より ボランティア活動(地域と友の会と共に)
- ④やまがた福祉生協より ゆうゆう百歳塾健康生きがい活動

の四団体による報告がありました。山形虹の会からは、結城弥生事務局長より、山形虹の会の各施設は地域とボランティアさらに友の会に支えられている、これからも地域の皆さんと共に安心して年をとっていただけるまちづくりに取り組みたいと報告がありました。今回の高齢者集会所は安心、安全な暮らしとは何かを再確認させられた講演、報告で大変有意義な集会でした。

鶴岡・田川 高齢者集会

学校法人 森友学園への国有地を八億円余り値引きして売却した、その学校法人 森友学園の名誉校長は安倍晋三首相の夫人昭恵氏とのこと、八億円余りの値引きは国有地の売却上問題無い売却価格であったか、問題があつたのか、国会の討論では明らかにあつていない。

名譽校長が昭恵夫人であれば国民が分かる説明が当然必要であると思う。又その国有地売却の公文書が財務省で文書の削除や書き換えられたとのこと、平成二十八年六月近畿財務局で売却時に決済文書として作成されたものとのこと、今回国会で討議に当たり公表した際この事が発覚したもので、このことは国会で正常な討議は出来ないし、国民を無視した大変な問題行動と言われる、行政府が立法府を欺き国民をないがしろにした事件と言われている。

国民も政治に対し今まで以上に目を注ぐことが大事になっていくのではないのでしょうか。

貴和

かけ橋

心配な 国会討議

学校法人 森友学園への国有地を八億円余り値引きして売却した、その学校法人 森友学園の名誉校長は安倍晋三首相の夫人昭恵氏とのこと、八億円余りの値引きは国有地の売却上問題無い売却価格であったか、問題があつたのか、国会の討論では明らかにあつていない。

相談の窓口から

介護保険でできる住宅改修

要介護者等が、自宅に手すりを取り付けたり、段差の解消を行なう等の住宅改修を行なおうとする時に、必要な書類を添えて申請することにより費用の8～9割相当が支給される制度です。

※住宅改修できる対象の種類

- ・手すりの取り付け
- ・段差の解消
- ・滑り防止及び移動の円滑化等のための床又は通路路面の材料変更
- ・引き戸等への扉の取替え
- ・その他、上記の住宅改修に付帯して必要となる改修

※支給限度基準額

・要支援、要介護区分にかかわらず一生涯20万円までの支給限度額ですが、要介護状態区分が3段階重くなったとき(要介護1⇒要介護4)、また、転居した場合は再度支給基準限度額が設定されます。

※手続きには必要な書類があります。

*申請に必要な書類

・住宅改修費申請書・ケアマネジャー等の理由書・改修予定の状態が確認できるもの(撮影日が入っている改修前の写真)・工事見積書(施工業者が記入)・承諾書(所有者が別の場合)・印鑑

*工事完了後に必要な書類

- ・住宅改修工事完了報告書・領収書・工事内訳書(施工業者が記入)
- ・撮影日の入っている改修後の写真・通帳・印鑑

※少しの改修で自宅での生活をより快適にできるかもしれません。改修前にケアマネジャーに是非ご相談ください。

新入職員を迎えるにあたって

新入職員の皆様入職おめでとうございます。皆様のご入職を心から歓迎いたします。

山形虹の会は今年で創立二十四年目に入りました。この法人はこの地域に住む多くの人たちの寄付を元手につくられた全国でも例のない法人です。私たちは寄付を寄せられた人達の期待に応えるために二つの目標をもっていきます。一つ目は「介護・看護のレベルを高める目標」です。かけはしでは研修会や発表会が多く取り組まれていますがそれはこの目標のためです。二つ目は「職員の処遇改善」です。私たちはもっと多くの看護や介護の人材が必要だと考えています。今後ますます高齢化社会を迎えます。介護の職場の職員が誇りをもって働けるように環境を整えていきます。この二つの目標を皆さんや「友の会」の皆さんと一緒に取り組んでいきましょう。

山形虹の会理事長
秋田谷 博



- | | | | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|---------------------------|------------------------|
| 老健事務課
事務職員
齋藤 寛 | 老健2階
看護師
皆川 陽子 | 老健2階
介護職員
成沢 幸恵 | 通所・訪問
介護職員
國井 椿 | シヨートステイ
介護福祉士
門脇 由季 | 通所・訪問
介護職員
佐藤 知博 |
| 老健2階
介護職員
今野 愛香 | 老健3階
介護職員
渡部 好美 | 理事長
秋田谷 博 | 特養
介護福祉士
金内 瑞生 | シヨートステイ
介護職員
尾形 茉優 | |

職員旅行

三月十八日、「大感謝祭！二十五大お楽しみみツアール」という日帰りバスツアーに参加しました。一般の方と一緒にバス一台、三十九名で朝八時二十五分出発。軽快なトックの男性添乗員さんの案内で、途中トイレ休憩を入れながら長井市の食事処「福昌」で米沢牛のすき焼き風に舌鼓！「肉が口の中でとけてなくなりす！」道の駅「かわのみなと長井」にてお腹一杯で食べられないと言っているながら、いも煮の振る舞いも美味しいと完食しました。それからゆっくりと長井の名産品を眺めまじりました。



線に乗るために、荒砥駅に到着。十三時四十五分出発。「鶴の恩返し」発祥の地、宮内駅まで乗車、漫談風の車掌さんのトークに三十分は短い！ウサギの駅長さんの写真をいっぱい撮りました。最後の見学地「高畠ワイナリー」では、かけはしの貴婦人達が「まほろばの貴婦人」を購入！鶴岡駅に午後七時前に到着。アール楽しかった！

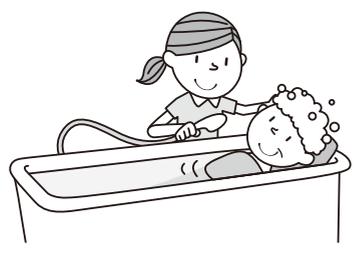
かけはし デイケアのご紹介

みなさま、こんにちは。かけはしデイケアの紹介をします。まずはじめにデイケアとデイサービスの違いって知っていますか？

デイケアは「通所リハビリテーション」



デイサービスは「通所介護」



とよばれています。

つまり、デイケアはよりリハビリを重視したサービスといえます。

ここかけはしデイケアはそのリハビリの専門職が常時2人あり、集団のリハビリだけでなく、個別のリハビリも毎回利用者の方それぞれに対応できる体制をとっています。言語聴覚士もいるので言葉の訓練もできます。また、毎月1回第2日曜日はデイケアフロアを開放し、「いきいき健康クラブ」という要介護認定を受けていない65歳以上の方々を対象とした取り組みも行っています。

お知らせ

第121回 友の会市
5月7日(月) 10:00~14:00

第122回 友の会市
6月4日(月) 10:00~14:00

場所：介護老人保健施設かけはし正面ロビー

介護に関する不安・悩みは
かけはしへ
お寄せください。

相談員・ケアマネジャーが相談に応じます

0235-25-1131